

大乗会通信

発行 南富良野町字幾寅528番2
 社会福祉法人南富良野大乗会
 印刷所 こざくら園印刷科

理事長就任のご挨拶

理事長 鷹 嘴 充 子

向寒の候、皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、南富良野大乗会の事業運営に対しましては地域の皆様並びに関係機関の格別なるご支援、ご協力を賜り各種事業が円滑に推進できますことに心より深く感謝を申し上げます。

さて私事、任期満了に伴う役員改選で再び理事長の任に就くことになりました。微力ではありますが、皆様のお力添えをいただきながら重責を担ってまいりたいと考えておりますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

国内情勢は、東日本大震災の復興対策、原子力発電、景気回復や外交問題等々と多くの課題が山積して、どれも早急に解決されるべき喫緊の課題と考えますがなかなか進まない状況にあります。また、社会保障制度においては、少子高齢社会を見定めた、福祉・医療・年金等の財源を確保していただき、必要な時に社会保障を受けられる安心した仕組みの構築が強く望まれます。

当法人といたしましては、今日の厳しい福祉情勢の中で、先行きを見通したご利用者の方々のニーズに応じられる福祉サービスの提供とともに計画的な事業運営の推進に努めてまいりたいと考えています。

最後に、私ども法人役員は、南富良野町をはじめ各関係機関のご協力を賜り法人の理念であります「共に生きる」を基本に、ご利用されています皆様に豊かに安心した生活を送っていただけるための支援・ケアを行ってまいります。

今後とも、地域に根ざした福祉サービスの推進に努力してまいりますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

《法人役員及び評議員の改選において、次のとおり就任されました。》

[任期：平成24年11月1日～平成26年10月31日]

役 員 (住所地)		評 議 員 (住所地)	
理事長	鷹 嘴 充 子 (幾 寅)	大 居 喜 久 子 (金 山)	大 居 政 則 (幾 寅)
理 事	岩 永 廣 一 郎 (北 落 合)	曾 慶 乙 公 (幾 寅)	山 内 茂 樹 (幾 寅)
理 事	秋 元 忠 (幾 寅)	鈴 木 孝 子 (下 金 山)	山 西 す み 子 (幾 寅)
理 事	大 宮 光 明 (幾 寅)	須 藤 進 (幾 寅)	森 敏 範 (幾 寅)
理 事	山 上 隆 裕 (金 山)	太 田 聡 志 (幾 寅)	中 野 博 司 (落 合)
常 務 理 事	石 井 健 治 (幾 寅)	後 藤 治 子 (幾 寅)	山 上 隆 裕 (金 山)
監 事	河 原 澄 和 (幾 寅)	東 雅 春 (幾 寅)	
監 事	山 西 春 美 (幾 寅)		

特別養護老人ホーム一味園園長就任のご挨拶

園長 間木野 博美

平成24年11月16日付で前園長の上林康政氏の後任として一味園園長に就任いたしました。

町立施設時には生活相談員として3年7ヶ月務めさせていただき、この度は園長という重責を担わせていただくこととなり、身の引き締まる想いです。

施設の理念であります信頼され選ばれる施設、地域に親しまれる施設、ご利用者様の権利を尊重し、ご利用されている皆様がいつまでもお元気で過ごせる施設づくりに努めてまいりたいと考えます。さらに、法人の理念であります「共に生きる・ご利用者の希望、自立、幸せのために福祉の心の広がり」を念頭におき地域とのふれあいを大切にし、ご利用者お一人おひとりが喜び、楽しみを持って暮らしていただける支援に、職員とともに一丸となって努めていく所存です。

前任者同様皆様の温かいご支援ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。一味園園長就任にあたりましてのご挨拶といたします。

《グループホームの整備》

グループホーム「ひかり」を移設整備することになりました。

グループホーム「ひかり」は、平成24年4月1日に自活訓練ホーム「ふらっぷ」2階の訓練施設を使用して事業を開始しました。

この度、幾寅朝日町にグループホーム用住宅として、適切な物件が見つかり、11月15日に町内会への説明会を開催して地域の皆様から事業内容のご理解をいただきました。

今後は、年度内に住宅内部等の改修工事を行い、来年4月1日から使用したく準備を進めています。

なお、幾寅地区には知的障がい者のグループホームは、8ヶ所39名の方にご利用いただいています。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

所在地	南富良野町幾寅767番地50
施設名称	共同生活介護・共同生活援助「ひかり」
設備	個室（4室）、居間、台所、浴室
開始日	平成25年4月1日（予定）
内容	知的障がい者グループホーム（定員：男性4名）